



学校だより

教育目標 自主自律 創造性
 豊かな心 健やかな身体
 校訓 井草魂～自主、不屈の精神、共感・共働の心～

令和 6 年 10 月 28 日

杉並区立井草中学校
 校長 田口 克敏

『つもり』

井草中の生徒はとてもよく歌を歌います。音楽室で歌唱の授業やっていることが、離れた職員室でもはっきりと分かるくらい歌声が響いてきます。合唱コンクールは、日々の授業や行事前の練習の成果を発表する場です。生徒にとっては、運動会に引き続きクラスで力を合わせて団結力を高めようと取り組んだ行事だと思えます。コンクール当日は、学年毎にそれぞれの持ち味を出して歌っていました。学年が上がるにつれて、声量・ハーモニーの美しさ・表現力等、歌の完成度も上がり、特に3年生の全員合唱は学年が一体となった素晴らしい発表でした。

全力で取り組むからこそ『賞』に選ばれてもそうでなくても、やり終えた達成感を得ることができる、思い出に残る・・・生徒の皆さんにとって、そんな経験になっていればいいなあと思います。

私は、高校の時ハンドボール部に所属していました。比較的強い学校だったので、関東大会に出場したり、インターハイを目指したりするようなところでした。私はそれまでハンドボールの経験はなかったので、高校に入って初めて知った競技でした。強豪校だけに休みはほぼなく、試合の最後まで走りきるためにスタミナを付ける走り込みやシュート練習など、毎日きつかったことを覚えています。うまくなりたいし、試合に出たいと思いましたが、何しろつらい…。それでも自分なりに頑張っているつもりでした。そんな時、練習後のミーティングで顧問の先生に言われたことが今でも心に残っています。

「つもりはやっていないのと同じ！」

当時は「えーっ！こんなに頑張っているのにひどい」と思いました。仲間たちも同じ感想だったようです。しかし、様々な経験を重ねてきた今なら顧問の先生が言っていたことの意味はよくわかります。あの時は、頑張っているつもりと言っつらい練習から逃げ、全力では取り組んでいなかったと。

先日、長野県飯田市にある「元善光寺」というお寺を訪ねる機会がありました。天台宗の寺院で、長野で有名な「善光寺」の名前の元となった本多義光公の誕生地と言われています。御本尊（善光寺如来）様が最初にお奉りされていたことから「元善光寺」と呼ばれ、善光寺と元善光寺の両方を参らないと「片参り」と言われるほど由緒あるお寺だそうです。そこで見た、自分の思い込みと実際の姿とのギャップを表した『つもりちがい十カ条』を紹介します。

つもりにはいくつか意味はありますが、日常では『何かをしようと思っていたもののそれが思うように実行できなかった状況』を表すときに遣う言葉のように思います。

コンクールに向けて全力で活動していた生徒のように、日々の生活で言い訳につもりを遣わなくて済むような取り組み方がしたいものです。

時々この十カ条を読み返して自分を律し、謙虚に己を見つめる時間をもって生活できたらと思います。



つもりちがい十カ条

高いつもりで低いのが 教養	低いつもりで高いのが 気位	深いつもりで浅いのが 知恵	浅いつもりで深いのが 欲望	厚いつもりで薄いのが 人情	薄いつもりで厚いのが 面皮	強いつもりで弱いのが 根性	弱いつもりで強いのが 自我	多いつもりで少ないのが 分別	少ないつもりで多いのが 愚昧
---------------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------	----------------	----------------

元善光寺

職場体験 2年

9月25日(水)から27日(金)にかけて、「職場体験学習」を実施しました。地域社会で働く人々と直接接することで、自立した社会人としての生き方や考え方を学ぶことを目的として行いました。

今年度は、70弱という数多くの事業所の方々のご協力のもと、3日間の体験学習を無事に終えることができました。教員が挨拶のために各事業所をまわっていると、「娘が井草中でお世話になりました」や「息子が〇〇年の卒業生でした」など、井草中の保護者だったという方々に優しくお声掛けいただける機会が多くあり、井草中が地域に愛されていることを実感しました。また、「ここ数年（職場体験を）受けているけれど、今年の生徒は心配りがよくできていい！」とお褒めの言葉もたくさんいただきました。ご協力くださった地域の皆さま、ありがとうございました。

生徒たちは、3日間という短い時間の中ではありましたが、最終日に帰校してきた表情は疲労の色がありながらも、とても清々しく、たくさんの体験から嬉しかったことやよく学んだことを話してくれました。この経験を、今後の人生の中に活かしてくれることを期待しています。

職場体験担当 主任教諭



総合的な学習 SDGs 1年

9月27日(金)5校時に第1学年では東京女子大学の学生と連携して、総合的な学習の時間にて探究学習を行いました。

第1学年では、今後2025年2月7日(金)に実施予定の校外学習(都内巡り)に向けての準備を行っていきます。そのテーマ設定において、SDGsの17の目標と照らし合わせて学びを深めていきます。今回の東京女子大学の学生との協同学習はその一環として、本校が依頼して快諾を得たものでした。

生徒は、2学期からSDGsについてのクイズ学習を行い、小学校での学びを深めた上で、今回の「身近なSDGsについて」の授業に臨みました。生徒たちは年齢の近い大学生から学ぶことで、いつもとは違う表情を見せ、笑顔で大学生を見送っているところが印象的でした。

総合的な学習の時間担当 主幹教諭



大学生「新たな試みで緊張しましたが、実践を行い生徒のみなさんが素直に答えてくれて励みになりました」

生徒「身近なテーマを取り上げていただき、これからの学習の参考になりました。東京女子大学のみなさん、ありがとうございました」

合唱コンクール

10月19日(土)、杉並公会堂にて合唱コンクールが行われました。午後の部、一番最初のプログラム、3年生学年合唱の「群青」には全校生徒が圧倒されました。ホール全体に響き渡る歌声。3年生一人一人の真剣なまなざしと全身を使って声を届けようという姿勢、そして何よりも、歌い終わったあとの余韻の残る表情が印象的でした。

今年の合唱コンクールは、「より高い文化を求め」「自分たちの学校行事を自分たちで作りあげる」ことを目指し、文化的行事実行委員会を中心に取り組んできました。実行委員会結成時に、どんな合唱コンクールにしたいのかを話し合うと、3年生からは「悔いが残らず盛り上がる」「自然と拍手が出るような」「笑って終わることができる」「自分らしく」「全てを歌に乗せて」という意見が出ました。そんな合唱コンクールを目指して、6月からクラス自由曲の選曲が始まり、夏休み明けには指揮者、伴奏者、パートリーダーが出そろい、10月からはクラス練習…というように、長い準備期間を経て本番を迎えることになりました。

文化的行事とは、一人一人が自分を表現する力を育てる行事でもあります。しかし、私たちは音楽のプロではありません。だからこそ、誰もが、自分の中にあるより高い表現を追い求め、日々仲間と共に話し合い、教え合い、励まし合いながら練習を積み重ねていきます。実行委員のみならず、様々な役割を持った生徒がクラスや学年といった集団の中でそれぞれの役目を果たそうと努めてきました。限られた練習時間の中で、自分たちにできることを精一杯取り組んできました。

「響けこの歌声 響け遠くまでも あの空の彼方へも 大切なものすべてに届け」

この「群青」の歌詞のように、よりよい合唱コンクールにしたいという生徒一人一人の思いが歌声に乗って、クラスや学年の壁を越え、そしてこの合唱コンクールに関わって下さったすべての人たちへ届いたのではないのでしょうか。

文化的行事実行委員会担当 主任教諭



井草中の日常紹介 10月の授業

<教諭(数学科)>

★ 1年「比例・反比例」★

小学校でも学習している比例、反比例の授業です。

ここでは変化する2つの数量について考察し、分かったことを言葉や式、表、グラフなど、様々な方法を用いて表現します。

複数の表現方法があるということは、慣れれば便利だと感じます。しかし、慣れていない生徒達は、苦戦しながらも仲間と協力し試行錯誤して学んでいます。



<主任教諭(特支 音楽科)>

★i組「合唱曲を歌おう」★

i組の音楽では、自分たちの合唱を、客観的に自分を振りかえり、よりよい表現をめざして歌っています。授業では、「歌う顔がその人の表情で一番きれいにしよう!」と生徒達に伝えています。口の開け方は、毎回、鏡を見て、チェックしています。口を縦に開けているつもりでも、実際はそうではないことに気づき、鏡を見ながら工夫している姿が見られます。また、姿勢や目線、演奏も録画し、自分たちで振り返りをしています。

合唱コンクールでは、その成果を発揮し、i組の温かい歌声をホールに響かせることができました。



部活動報告

<ソフトテニス部>

- 令和6年度杉並区中学校ソフトテニス新人大会
男子個人：U.M ・ S.K ペア 第3位
男子団体：準優勝 都大会出場



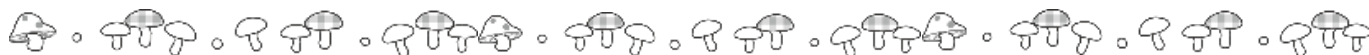
<硬式テニス部>

- 令和6年度 東京私立中高協会 第9支部総合競技大会 硬式テニスの部
男子団体：準優勝 女子団体：ベスト8



ふれあい運動会ボランティア

杉並区では、障害のある方、ない方が一緒にスポーツを楽しむことにより、「相互のふれあい」と「相互理解」を促進させることを目的に、「ふれあい運動会」を開催しています。今年は10月12日(土)に実施され、井草中の1年生4名がボランティアに参加しました。パン食い競争の伴走や車いすを押して競技をサポートするなど、一生懸命に取り組んでいました。



<11月の行事予定>

日	曜	行事	日	曜	行事
1	金	進路面談(3年)終 校外学習(2年)	16	土	公開授業 小学生部活動体験(午後) セーフティ薬物乱用防止教室(2年)
2	土	中学校連合文化祭・ サイエンスグランプリ始	17	日	
3	日	文化の日	18	月	生徒会朝礼 食育の日 意識調査(1年) 理科出前授業(3学年 ③④⑤⑥) 英検I B A(6校時 1・2年)
4	月	振替休日 中学校連合文化祭・ サイエンスグランプリ終	19	火	英検I B A(1校時 3年) 園児ふれあい体験(3年)
5	火		20	水	研究授業(1C・2C・2E) 部活動再登校 16:00 園児ふれあい体験(3年)
6	水	期末考査1週間前 震災救援所訓練(午後)	21	木	園児ふれあい体験(3年)
7	木		22	金	専門委員会
8	金	中央委員会	23	土	勤労感謝の日
9	土		24	日	(スピーキングテスト(3年))
10	日		25	月	
11	月	全校朝礼 安全指導 意識調査(2・3年)	26	火	危機対応訓練 園児ふれあい体験(3年)
12	火		27	水	区駅伝大会前内科検診
13	水	期末考査(国・理・美)	28	木	
14	木	期末考査(英・技家・音)	29	金	部活動再登校 16:00
15	金	期末考査(社・数・保体) i組キッチン	30	土	